

第 4 0 3 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 8 年 9 月 5 日 (月) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 1 0 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事・副 学 長、三 浦 理 事・副 学 長、
小 沢 理 事・副 学 長、若 井 理 事・事 務 局 長
【オ ブ ザ ー バ ー 出 席】真 田 副 学 長、千 葉 副 学 長、上 井 監 事、橋 本 監 事
4. 審 議 事 項
 - (1) 福 島 大 学 し の ぶ 育 英 奨 学 金 基 金 要 項 (案) に つ い て 資 料 1
 - (2) 福 島 大 学 と 二 本 松 市 の 相 互 協 力 協 定 締 結 に つ い て 資 料 2
5. 報 告 事 項
 - (1) 平 成 2 9 年 度 概 算 要 求 額 の 伝 達 等 に つ い て 資 料 3
 - (2) 平 成 2 8 年 度 監 事 監 査 計 画 重 点 項 目 に つ い て 資 料 4
 - (3) そ の 他

【確認事項】

第 4 0 2 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

【審議事項】

- (1) 福 島 大 学 し の ぶ 育 英 奨 学 金 基 金 要 項 (案) に つ い て

若 井 理 事・事 務 局 長 よ り、平 成 2 8 年 度 税 制 改 正 に よ り 国 立 大 学 法 人 が 学 生 修 学 支 援 事 業 に 充 て る 個 人 か ら の 寄 附 に 税 額 控 除 制 度 の 適 用 を 受 け る こ と が 可 能 と な っ た こ と を 受 け て、本 学 し の ぶ 育 英 奨 学 金 を 学 生 修 学 支 援 事 業 に 適 用 さ せ、文 部 科 学 省 に 申 請 す る こ と の 経 緯 に つ い て 説 明 が あ り、続 い て、資 料 1 に 基 づ き、福 島 大 学 し の ぶ 育 英 奨 学 金 基 金 要 項 (案) に つ い て 提 案 が あ っ た。

審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。

- (2) 福 島 大 学 と 二 本 松 市 の 相 互 協 力 協 定 締 結 に つ い て

小 沢 理 事・副 学 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、資 料 2 に 基 づ き、福 島 大 学 と 二 本 松 市 の 相 互 協 力 協 定 書 (案) 及 び 協 定 書 締 結 式 次 第 (案) に つ い て 説 明 が あ っ た。

審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。

【報告事項】

(1) 平成29年度概算要求額の伝達等について

若井理事・事務局長より標記について報告があり、資料3に基づき、国立大学法人の基盤的経費充実のための背景・課題、平成29年度国立大学法人運営費交付金等概算要求額の概要、文部科学省概算要求における本学分の運営費交付金の概要及び施設整備概算要求事業等について説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(2) 平成28年度監事監査計画重点項目について

上井監事より標記について報告があり、資料4に基づき、平成28年度監事監査実施計画において、「三位一体改革（既存組織見直し、農学系教育研究組織設置及び教育改革）の進捗状況」、「自己収入増加の取組」、「IER及びFURE」の3つを重点項目とすることの説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(3) その他

なし。